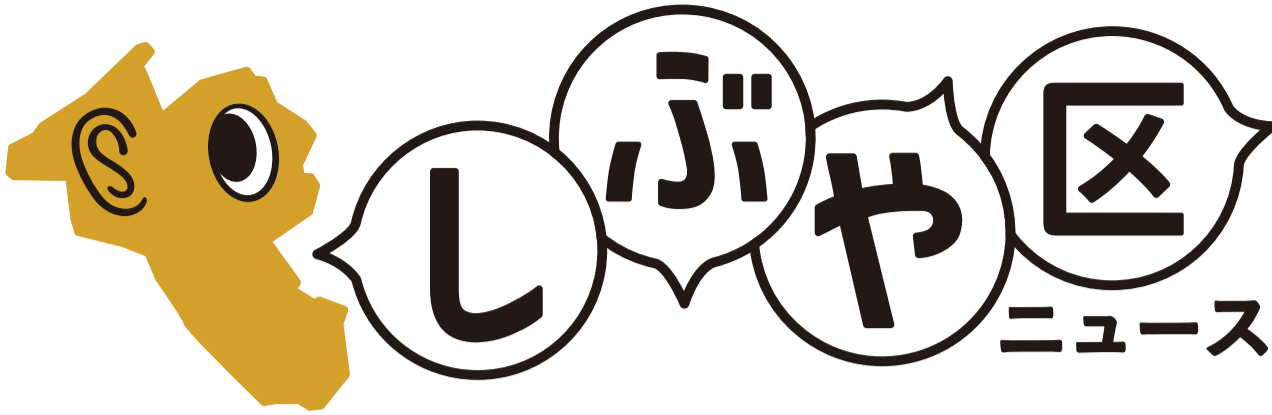


シブデック1周年。起業家が挑戦できる街を目指して。

令和3年  
(2021年) 11月15日

No.1477



発行 | 渋谷区  
編集 | 広報コミュニケーション課  
所在地 | 〒150-8010 宇田川町1-1  
電話 | 03-3463-1211 (代表)



@city\_shibuya\_official



@shibuyacity

区SNSは  
こちら



(左前から)松原さん、二宮さん、(左後ろから)若槻さん、加藤さん

※インタビュー時は、マスクを着用、換気、社会的距離の確保を徹底し、感染対策を行いました。撮影時のみ、マスクを外して撮影しました。

## 渋谷発のイノベーションで社会の課題解決を。

2 | 官民連携で新たなビジネスを  
3 | 実現しやすい街に。

4 | 渋谷 papamama マルシェ  
5 | ほか

6 | 公衆浴場無料入浴デー  
7 | ほか

8 | 令和2年度決算のあらまし  
15 | ほか

引き続き感染症対策にご協力をお願いします。

掲載情報は新型コロナウイルス感染症の影響により、変更となる場合があります。



# 官民連携で新たなビジネスを実現しやすい街に。

渋谷のラジオで  
出張インタビュー

官民連携によってスタートアップ企業を支援する「Shibuya Startup Deck(シブデッキ)」。参加する起業家や幹部会員企業の皆さんに、活動のメリットや今後の展望を伺いました。



渋谷区に、課題解決のための場をつくっていただき、本当に助けられました。

株式会社ePARA 代表 加藤大貴さん



渋谷区との取り組みということで、ほかの企業や自治体からも反応があり、1つのPRにもなりました。

株式会社TRULY CEO 二宮末摩子さん



シブデッキに参加する皆さんからの意見は、異種だからこそ新しい発見があり、本当に貴重なものだと感じています。

TakeMe株式会社 PRマネージャー 若槻愛さん



シブデッキなどの場を通じて、皆さんと一緒に新しい取り組みの一步を踏み出したいですね。

東急株式会社 渋谷開発事業部 開発計画グループまちづくり戦略担当 松原未佳さん

## 社会課題を解決するために会社を立ち上げた

### 皆さんの自己紹介をお願いします。

**加藤:** 株式会社ePARAの代表を務めています。eスポーツ\*を通じて、障がい者が自分らしくやりがいを持って社会に参加できるよう、就労支援を行なっています。その一環として、eスポーツに関連するニュース提供や、バリアフリーeスポーツ大会の企画運営を手掛けています。もともと裁判所書記官でしたが、自分のやりたいことと改めて向き合い、障がい者や高齢者を支援する活動を始めました。その後、eスポーツによって障がい者をサポートできるというアイデアを得て、起業しました。シブデッキでは、起業家やクリエイターが集うシェアオフィス「Shibuya Inclusion Base Jinnan(シブヤインクルージョン ベース ジンナン)」(以下、ジンナン)に入居しており、会議やイベントで利用しています。

**二宮:** 昨年6月にTRULYを立ち上げました。当社は女性の健康課題の中でも、更年期や閉経に特化した情報提供やオンライン相談サービスを展開しています。私自身、妊娠中のつわりがとてひどく、キャリアを中断した経験があります。このときに周囲の理解や子育てと仕事の両立、女性ホルモンの影響といったさまざまな課題と向き合いました。次に訪れる更年期に向けて、同じように悩みを持つ方々の力になりたいと考えて、この事業を始めました。

**若槻:** TakeMe株式会社のPRマネージャーをしています。当社は「TakeMe Pay」という店舗向け決済サービスを提供しています。100種類以上の決済ブランドを1つのQRコードで読み込んで使えるのが大きな特徴です。これを軸に、店舗とお客さまをつなげてコミュニケーションが取れるサービスもあります。私たちも加藤さんと同じく、ジンナンでオフィスを借りて活動しています。

**松原:** 東急株式会社で、渋谷の街づくり戦略担当をしています。当社は渋谷駅を中心に、渋谷ヒカリエや渋谷スクランブルスクエア、渋谷ストリームなどの開発に携わり、いわば渋谷の街と共に成長してきました。人々の価値観やライフスタイルが多様化する中で、都市のあり方を改めて考え直し、街に本当に望まれていることを

考え実行するのが我々の役割だと考えています。シブデッキには、幹事会員として参加しております。

\*eスポーツ: エレクトロニック・スポーツの略。コンピューターゲームやビデオゲームなどの電子機器を用いるスポーツや競技のこと。

### シブデッキの中で、東急株式会社のような幹事会員には、どのような役割が求められていますか。

**松原:** 幹事会員企業の役割は、スタートアップ企業が生み出す新しい技術やサービスを実装できる環境づくりだと思っています。当社の場合は、渋谷駅を中心に物件や拠点をいくつか持っているため、そういった場所を提供して、実際にサービスを試すことができます。あるいは、当社の企業ロゴを使ってPRしていただくこともできます。さまざまなやり方で、皆さんの新しいアイデアを形にしていけるお手伝いをしていきたいと考えています。

### 区や他企業とのつながりで課題を乗り越える

#### シブデッキへの参画には、どのような利点がありましたか。

**二宮:** 当社のサービスは、まだ1年ほどしか経っていないので、試験の協力者を集めるのがとても大変でした。そこで、渋谷区のモニター制度を利用して男女100名の方に協力いただき、実証実験を行うことができました。このとき、行政との取り組みということで、ほかの企業や自治体からも反応があり、1つのPRとなったことも大きなメリットでした。

**若槻:** 私たちにとっては、仲間ができたところが大きな利点でした。事業の悩みや問題点について、スタートアップ企業の皆さんからアドバイスや、私たちのビジネスに対する客観的な意見をいただく時間は、すごくいい刺激になりました。異業種だからこそ新しい発見があり、本当に貴重な機会だと思いますね。

**加藤:** 会社の立ち上げ時期に、資金調達という大きな課題が立ちました。金融機関には「eスポーツでどのように収益を上げるのか」と見送られ、投資家から調達する選択肢も取れませんでした。そこで渋谷区から、株式投資型のクラウドファンディングの会社を紹介してもらい、資金を集められました。このときに応援コメ

ントもいただき、心強かったです。課題解決のために場をつくっていただいたことに、本当に助けられました。

#### これから、どのような挑戦をしていきたいですか。

**加藤:** 世界に向けて展開したいですね。eスポーツには国境がないので、インターネットさえつながっていれば、どこにいても対戦することができます。すでに今年7月、ケニアのプロプレーヤーと交流試合を行いました。さすがにケニアとの物理的距離が遠いのでタイムラグがありましたが、ゲームでの交流は可能だという手応えがありました。これから、国、年齢、性別、障がい、すべてがバリアフリーの取り組みを広めていきたいです。

**二宮:** 当社は女性に向けたサービスを中心に展開していますが、女性の健康課題を解決するためには、男性をはじめ、企業、そして社会全体の理解も必要です。こうした相互理解を促すためにも、情報に触れられる場所をどんどん増やしていきたいですね。そこにはパートナーシップの問題も関わってきますし、もちろん男性にも更年期があるので、今後は男性に向けたサービスも提供していきたいです。

**若槻:** 当社の代表は外国人ですが、「世界中の人々に、日本のお店を楽しんでもらいたい」という思いがあります。私もそれに共感して入社しました。今後も引き続き、その思いを広げられるようなサービスづくりに励みたいと思います。

**松原:** 当社は今年7月に「渋谷まちづくり戦略“Greater SHIBUYA 2.0”」を策定しました。働く、遊ぶ、暮らすの3つの要素を融合し、持続性のある街づくりを目指しています。今までは、オフィスやエンターテインメント施設といった特定の目的に対する建物を造ってきましたが、今後はライフスタイルの変化に応じた街づくりを目指していきます。シブデッキなどの場を通じて、皆さんと一緒に新しい取り組みの一步を踏み出したいですね。

## 新たな価値を生み出すことで、豊かな社会をつくりたい

### 区民の皆さんにメッセージをお願いします。

**加藤:** シブデッキを通じて、渋谷区で多くのつながりを持つことができ、温かい街だと実感しています。ビジネスもしやすく、多くの場面で助けていただきました。今後は区民の皆さんとも接する機会を増やしていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

**二宮:** 私にとって渋谷は、住んだ街であり、学んだ街であり、仕事をした街であり、遊んだ街でもあります。その大好きな渋谷区で、当社が提供するサービスによって、多くの人が抱える課題を解決していけると嬉しいです。

**若槻:** 渋谷区はまさに日本のエネルギーが集まり、文化が生まれる街だと思います。その中で仕事をしていると、日本の最先端を走っている気持ちになります。ここで挑戦する人たちをみんなで応援する街にしていきたいですし、私もその一員でありたいと思います。

**松原:** 当社の本社ビルも渋谷区にあり、まさに渋谷区と共にあるといえます。今後も、区民の皆さんに喜ばれる街づくりをしていきたいと思っています。

## Shibuya Startup Deckとは?

区が中心となって、令和2年11月に立ち上げた組織。区内のスタートアップ企業支援や、「誰でも起業しやすい環境づくり」などを目指し、官民連携で取り組んでいる。令和3年10月時点の会員数は、スタートアップ企業・大企業などを含めて79会員。今後、シブデッキ発の取り組みを多数公表予定。



▲Shibuya Startup Deck (シブデッキ) HP

加藤さん、二宮さん、若槻さん、松原さんへのインタビューは11月16・23・30日に「渋谷の星」で放送します。



バックナンバーはこちら



広報課コミュニケーション課広報係 (03-3463-1287/03-5458-4920)

渋谷区の番組を放送中です

ラジオ渋谷区ニュース  
月~木 11:00/16:00/21:50 (10分間)  
「渋谷区ニュース」の情報を発信します。

渋谷いきいき倶楽部  
月~金 13:00/16:30 (30分間)  
シニアの皆さんを応援する番組です。

渋谷の星  
火 11:15 (45分間)  
渋谷区で活躍する人たちが登場します。

渋谷のくらし  
金 16:00 (30分間)  
地域の催しなどの様子を伝えます。

ラジオ渋谷区ニュース (区長の部屋)  
金 11:00/17:00/19:50 (10分間)  
長谷部区長が出演します。  
(ラジオ渋谷区ニュースの内容になる場合があります)



「渋谷区ニュース」では毎月、「渋谷のラジオ」と連動したページを掲載。「渋谷区ニュース」と「渋谷のラジオ」が連携して、人と人のつながりが広がる紙面を届けています。



周波数: 87.6MHz FM  
☆公式アプリ(iOS・Android)でも聴取可能  
所在地 | 渋谷3-22-11 サンクスプライムビル1階 TEL | 03-6712-6876  
FAX | 03-5778-9620 E-MAIL | info@shiburadi.com HP | shiburadi.com/